## 実務経験のある教員等による授業科目一覧【**整体セラピスト学科**】

授業科目	単位数	実務経験	のある科目担当教員の氏名
整体セラピスト学1	2	岸田兼一	
整体療法学1	2	中村公俊	
整体療法学2	2	中村公俊	
スポーツ実践指導法1	2	岸田兼一	
スポーツ実践指導法2	2	岸田兼一	
ボディケア理論1	2	西津 瞳	蓑田のり子
ボディケア理論2	2	西津 瞳	蓑田のり子
テーピング実習1	1	眞田能彰	
テーピング実習2	1	眞田能彰	
ボディケア実習1	1	岸田兼一	
ボディケア実習2	1	岸田兼一	
ボディケア実習3	1	岸田兼一	
ボディケア実習4	1	西津 瞳	蓑田のり子
ボディケア実習5	1	長谷川徹	蓑田のり子
ボディケア実習 6	1	長谷川徹	蓑田のり子
ボディケア実習7	1	長谷川徹	
合 計	23		

11 D D A	基礎	分野	専門基	礎分野	専門分野		九州医療スポーツ専門学校						
科目区分						令和1年度 整体セラピスト学科							
授業科目名			解剖	学1		担当	者名		長谷川 徹				
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年	≣次	2年	次	3年	F次		
);;; /土 *L	0				拉米叶眼粉	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
単位数	Z	2   授業時間数   授業時間数   3											
授業概要	施術をす	るうえで碁	基本的な筋	肉の名称・	や作用などの知識を	得る							
成績評価	出席状況	出席状況、授業態度、小テスト、定期試験および追・再試験の結果で評価する											
その他													

使用教材	書籍名	著 者 名	出版社名
教科書	人体の全解剖図鑑	水嶋 章陽	日本文芸社
参考図書	ナショナル整体学院 ワークノート	ナショナル整体学院 事務局	

回数	授 業 計 画
1	筋肉の基礎知識
2	背部の筋の名称を覚える
3	腰・臀・腹部の筋の名称を覚える
4	下肢部の筋の名称を覚える
5	上肢部の筋の名称を覚える
6	顎・頚・胸部の筋の名称を覚える
7	理解度確認テスト
8	背部の筋の起始と停止を覚える
9	腰・臀・腹部の筋の起始と停止を覚える
10	下肢部の筋の起始と停止を覚える
11	上肢部の筋の起始と停止を覚える
12	胸部の筋の起始と停止を覚える
13	顎・頚の筋の起始と停止を覚える
14	理解度確認テスト
15	模擬試験
16	期末試験

利口屋ハ	基礎	分野	専門基	礎分野	専門分野				ーツ専				
科目区分	0					令和1年度 整体セラピスト学科							
授業科目名			解剖	学2		担当者名			長谷	長谷川 徹			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年	F次	2年	F次	3年	F次		
>> / <del>+</del> / <del>+</del> *-	0				拉米叶明米	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
単位数	2				授業時間数		32						
授業概要	施術をす	るうえでネ	基本的な筋	5肉の名称	や作用などの知識で	子得る							
成績評価	出席状況	席状況、授業態度、小テスト、定期試験および追・再試験の結果で評価する											
その他													

使用教材	書籍名	著 者 名	出版社名
教科書	人体の全解剖図鑑	水嶋 章陽	日本文芸社
参考図書	ナショナル整体学院 ワークノート	ナショナル整体学院 事務局	

回数	授 業 計 画
1	背部の筋の作用・支配神経を覚える
2	腰・臀・腹部の筋の作用・支配神経を覚える
3	下肢部の筋の作用・支配神経を覚える
4	上肢部の筋の作用・支配神経を覚える
5	顎・頚・胸部の筋の名称・作用・支配神経を覚える
6	理解度確認テスト
7	骨の基礎知識
9	脊柱 
9	鎖骨・胸骨・肩甲骨
10	下肢・足・趾骨
11	上肢・手・手指骨
12	頭蓋骨
13	四肢の主な関節と靭帯
14	理解度確認テスト
15	模擬試験
16	期末試験

NO EA	基礎分野専門基礎分野専門分野九州医療スポーツ専門学校												
科目区分	0					令和1年度 整体セラピスト学科							
授業科目名			生理	学1		担当者名		蓑田		のり子			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年	■次	2年	■次	3年	次		
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
中位奴					技术时间效	32							
授業概要	身体のし	くみ・はカ	こらきを習	引得する									
成績評価	原則とし	<b>乳則として、出席状況・授業態度・小テスト・定期試験および追・再試験の結果で評価する</b>											
その他													

使用教材	書籍名	著 者 名	出版社名
教科書	人体の全解剖図鑑	水嶋章陽	日本文芸社
参考図書			

回数	授業計画
1	オリエンテーション
2	細胞のしくみとはたらき
3	細胞のしくみとはたらき
4	消化管・口腔のしくみとはたらき
5	食道~小腸のしくみとはたらき
6	大腸~肛門のしくみとはたらき
7	消化管の復習
8	肝臓のしくみ・はたらき
9	消化器系の病気(①
10	消化器系の病気②③
11	消化器系の病気 まとめ
12	呼吸器系のしくみ・はたらき
13	鼻腔・咽頭・気管のしくみ・はたらき
14	肺・横隔膜のしくみ・はたらき
15	呼吸器系まとめ 総復習
16	期末試験

41 L C \	基礎	基礎分野 専門基礎分野 専門分野 九州医療スポーツ専門学校											
科目区分	0					令和1年度 整体セラピスト学科							
授業科目名		生理学 2				担当者名		蓑田 のり		のり子			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年	■次	2年	F次	3年	次		
** / <del>*</del> **	0				拉米叶眼粉	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
単位数	2				授業時間数	32							
授業概要	身体のし	くみ・はカ	たらきを習	得する									
成績評価	原則とし	<b>亰則として、出席状況・授業態度・小テスト・定期試験および追・再試験の結果で評価する</b>											
その他													

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	人体の全解剖図鑑	水嶋章陽	日本文芸社
参考図書			

回数	授業計画
1	循環器系のしくみ 血液のはたらき
2	リンパ・免疫のしくみ 心臓のしくみ
3	刺激伝導系と拍動のしくみ 全身の動・静脈
4	全身の動・静脈
5	循環器系 まとめ小テスト
6	腎臓・膀胱のしくみとはたらき
7	男性・女性の生殖器のしくみ
8	内分泌系とホルモンのはたらき
9	生殖器・泌尿器系 まとめ小テスト
10	皮膚・爪・目のしくみとはたらき
11	耳・平衡感覚のしくみ
12	嗅覚・味覚のしくみ
13	感覚器系 まとめ小テスト
14	基礎的問診
15	総復習
16	期末試験

科目区分	基礎	分野	専門基	礎分野	専門分野	九州医療スポーツ専門学校					
科日区万			0			令	和1年度	<b>要体セラピスト学科</b>			
授業科目名		一般臨床医学1			1	担当	担当者名 西津 瞳、蓑田のり子			り子	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年	次	2年	次	3年	次
出人米	2				拉米吐甲米	前期	後期	前期	後期	前期	後期
単位数	2				授業時間数	32					
授業概要	眼精疲労	眼精疲労・ハンドセラピー猫背矯正の理論と手技の習得、禁忌事項の把握									
成績評価	原則として、出席状況・授業態度・小テスト・定期試験および追・再試験の結果で評価する										
その他											

使用教材	書籍名	著 者 名	出版社名
教科書			
参考図書			

回数	授業計画
	オリエンテーション
2	眼精疲労① 眼精疲労について
3	世 眼精疲労②
4	眼精疲労③、 接遇·禁忌事項
5	サロンシュミレーション①(蓑田)
6	学園祭整体サロンミーティング
7	サロンシュミレーション② (蓑田)
8	ハンドセラピー①
9	ハンドセラピー②
10	ハンドセラピー③、接遇・禁忌事項
11	サロンシュミレーション③(蓑田)
12	サロンシュミレーション④(蓑田)
13	猫背矯正①
14	猫背矯正②
15	猫背矯正③
16	期末試験

			± /\ [172	±00#	T## /\ m=	<b>+</b> □□ // ™³	1	± 100=	5.d= → □°	·=	88 554 17	
科目	目区分	基礎	整分野		礎分野	専門分野	수:	九州医療スポーツ専門学校 令和1年度 整体セラピスト学科				
					)		137	18 · T				
授業	科目名		-	一般臨	末医学	2	担当者名 西津 瞳、蓑				蓑田の	り子
授美	業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年	上次 後期	2年	F次 後期	35 前期	年次 後期
単	位数	2				授業時間数	32	1久州	刊刊	1久 刊	刊粉	1友刊
授美	業概要	眼精疲労	・ハンドも	マラピー猫	背矯正のヨ	理論と手技の習得、	禁忌事項の	の把握				
成約	<b>漬評</b> 価	原則として、出席状況・授業態度・小テスト・定期試験および追・再試験の結果で評価する										
そ	·の他											
使日	用教材			建 筆	音 名			-	者 名		H:#	 反社名
					ъ .П			19 1	н 'Н		шл	~ I∓.Π
教	(科書											
参表	考図書											
回数							画					
1	オリエン・	テーション				22 514 81						
2	眼精疲労	5① 眼精	疲労につい	て								
3	眼精疲労	<del>i</del> 2										
4	眼精疲労	<b>台</b> ③、接道	禺∙禁忌事项	Į								
5	サロンシ	ュミレーシ	ョン①(蓑	(田)								
6	学園祭園	を体サロン	ミーティング	ĵ								
7	サロンシ	ュミレーシ	ョン② (蓑	(田)								
8	ハンドセ	ラピー①										
9	ハンドセ	ラピー②										
10	ハンドセ	ラピー③、	接遇·禁忌	事項								
11	サロンシ	ュミレーション③ (蓑田)										
12	サロンシ	<b>ノュミレーション④</b> (蓑田)										
13	猫背矯正	E①										
14	猫背矯正	E2										
15	猫背矯ጔ	E3										

16 期末試験

14 D D A	基礎	分野	専門基	礎分野	九州医療スポーツ専門学校						
科目区分			0			令?	和1年月	度 整体セラピスト学科 			
授業科目名		伢	呆健体育理論 1			担当者名			得本 啓次		
授業形態	講義演習		実技	実習	履修年次等	1年次		2年次		3年	次
** / <del>*</del> **	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期	前期	後期
単位数						32					
授業概要	健康スポーツは身体を動かすことを楽しみ、生活に役立つ健康な身体と心を維持増進することを目的とする。 適切な指導を行えることが、今後の健康の維持増進に必要不可欠であるため、子どもから高齢者の特徴について学ん でいく。講義の中で、実際に身体を動かす場面やテーピング実技を行う場合もある。										
成績評価	小テスト、授業態度、出席(減点法)などを総合的に評価する										
その他											

使用教材	書籍名	著 者 名	出版社名
教科書	生涯スポーツトレーナー教本		学校法人国際学園 2015
参考図書			

回数	授 業 計 画
1	概論(2P~18P)
2	保健指導(22P~27P)
3	運動指導におけるコーチングについて(動画1本(30分))、スポーツ・コーチング学(170P~176P)60分講義
4	スポーツ・コーチング学(177P~190P)90分講義
5	スパープ・コープングチ(1776)・1907 時我
6	合同授業 1 土曜日
7	合同授業 2 土曜日
8	合同授業 3 日曜日
9	合同授業 4 日曜日
	運動の必要性~基礎動作の重要性(動画3本(30分))、正しい姿勢とプランク(動画1本(23分)) 全身を連動させた回旋動作について(動画1本(16分))
11	上肢の動き、下肢の動き(動画2本(30分))
12	解剖生理学(動画6本(37分))、解剖生理学(30P~46P)53分講義
13	機能解剖学(動画 本(30分))、解剖生理学(48P~71P)60分講義
14	機能解剖学(動画 本(30分))、解剖生理学(72P~94P)60分講義
15	まとめ
16	期末試験

科目区分	基礎	分野	専門基礎分野 専門分野			九州医療スポーツ専門学校 令和 1 年度 整体セラピスト学科					
授業科目名		<b>任</b>	保健体育理論 2		2	担当者名		得本 啓		啓次	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年	次	2年	F次	3年	下次
₩ / <b>-</b> ; */ <sub>1</sub>	2				+巫 <del>**</del> □ ± 目目 ***	前期	後期	前期	後期	前期	後期
単位数	2				授業時間数		32				
授業概要	健康スポーツは身体を動かすことを楽しみ、生活に役立つ健康な身体と心を維持増進することを目的とする。適切概要 な指導を行えることが、これからの健康の維持増進に必要不可欠であるため、子どもから高齢者の特徴について学んでいく。講義の中で、実際に身体を動かす場面やテーピング実技を行う場合もある。										
成績評価	小テスト、授業態度、出席(減点法)などを総合的に評価する										
その他											

使用教材	書籍名	著 者 名	出版社名
教科書	生涯スポーツトレーナー教本		学校法人国際学園 2015
参考図書			

回数	授 業 計 画
1	法規(動画1本(21分))、生涯スポーツトレーナー基礎法規(192P~199P)40分講義
2	合同授業 5 土曜日
3	合同授業 6 土曜日
4	合同授業 7 日曜日
5	合同授業 8 日曜日
6	子どもと高齢者の基礎知識(動画1本(30分))、高齢者の身体とトレーニング概論(150P~158P)60分講義
7	子どもと高齢者の基礎知識(動画1本(30分))、高齢者の身体とトレーニング概論(159P~168P)60分講義
8	子どもと高齢者の基礎知識(動画1本(30分))、こどもの身体とトレーニング(100P~119P)60分講義
9	発達障害と不器用さ(122P~134P)90分講義
10	発達障害と不器用さ(135P~147P)90分講義
11	スポーツ心理学①
12	スポーツ心理学②
13	スポーツ心理学③
14	スポーツトレーナー学
15	まとめ
16	生涯スポーツトレーナーベーシック 期末試験

						_					
科目区分	基礎	分野	専門基礎分野		専門分野	九州医療スポーツ専門学校 令和1年度 整体セラピスト学科					赵科
				<u> </u>		13	IH · I /.	× ±	TT	_/\ ,	1-1
授業科目名		整体	本セラ	ピスト	学1	担当者名		岸田・兼一			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年	₣次	2年	次	3年	F次
単位数	2				拉米吐胆粉	前期	後期	前期	後期	前期	後期
半位数					授業時間数	32					
授業概要	要体セラピストの役割と基本的な身体の基礎知識を学び、症状の把握・原因把握・アプローチ選択・施術の説明・施 術効果の確認・施術後のアドバイスを学ぶ										
成績評価	原則とし	原則として、出席状況・授業態度・小テスト・定期試験および追・再試験の結果で評価する									
その他											

使用教材	書籍名	著 者 名	出版社名
教科書	NPO法人日本セラピスト認定協会 認定図書 整体セラピストになる	山本 珠美	BABジャパン
参考図書			

回数	授業	計	画
1	セラピストとは		
2	セラピスト自身の心の力学		
3	セラピストに求められる知識・技術について①		
4	セラピストに求められる知識・技術について②		
5	自己治癒力、ホメオスタシスについて		
6	健康の定義とは		
7	健康の定義とセラピストの関係について		
8	症状の原因と解決アプローチを考える①		
9	症状の原因と解決アプローチを考える②		
10	症状の原因と解決アプローチを考える③		
11	症状の原因と解決アプローチを考える④		
12	症状の原因と解決アプローチを考える⑤		
13	カルテの記載と問診①		
14	カルテの記載と問診②		
15	模擬試験		
16	期末試験		

된 모 때 사	基礎	分野	専門基	礎分野	専門分野	九州医療スポーツ専門学校						
科目区分				)		令和1年度 整体セラピスト学科						
授業科目名		整体	本セラピスト学2 担			担当者名		深瀬 達美		達美		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年	次	2年	次	3年	次	
単位数	2				拉米吐甲米	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
中位奴	2				授業時間数	32						
授業概要	保健・衛:	保健・衛生について習得を目的とする										
成績評価	原則として、出席状況・授業態度・小テスト・定期試験および追・再試験の結果で評価する											
その他												
											•	

使用教材	書籍名	著 者 名	出版社名
教科書			
参考図書			

回数	授	業	計	画
	心身の発達と心の健康			
2	呼吸器·循環器			
3	健康と環境			
4	環境汚染			
5	公害について			
6	健康診断			
7	生活習慣病(1)			
8	生活習慣病(2)			
9	運動について(1)			
10	運動処方について(2)			
11	体力について(3)			
12	握力の測定とリズム体操、ラジオ体操			
13	有酸素運動			
14	小問題(1)			
15	小問題(2)			
16	期末試験			

科目区分	基礎	分野	専門基	礎分野	専門分野	九州医療スポーツ専門学校						
ИНСЛ				)		令相	令和1年度 整体セラピスト学科					
授業科目名		;	整体療	法学 1		担当	者名		中村	公俊		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年	沙	2年	≣次	3年	次	
出八米	2				拉娄吐甲粉	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
単位数	2				授業時間数	32						
授業概要	カイロプ	カイロプラクティックの基礎を習得する										
成績評価	原則とし	原則として、出席状況・授業態度・小テスト・定期試験および追・再試験の結果で評価する										
その他												

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書			
参考図書	臨床カイロプラクティック	塩川満章D. C	ルネッサンス

回数	授業計画	
1	カイロの哲学1	
2	カイロの哲学2	
3	カイロと整体	
4	骨盤のモーションパルペーション①	
5	骨盤のモーションパルペーション②	
6	骨盤矯正①②	
7	腰椎モーションパルペーション(P)	
8	腰椎モーションパルペーション(RL)	
9	骨盤モーションパルペーション③	
10	骨盤モーションパルペーション④	
11	腰椎モーションパルペーション(P)	
12	腰椎モーションパルペーション(RL)	
13	試験対策①	
14	試験対策②	
15	試験対策③	
16	期末試験	

된 B B A	基礎	分野	専門基	礎分野	専門分野	九州医療スポーツ専門学校					
科目区分			0			令和	令和1年度 整体セラピスト学科				
授業科目名			整体療	法学 2		担当者名 中村 公俊					
授業形態	講義 演習 実技 実習 履修年次等					1年	沙	2年	F次	3年	F次
₩ / <del>1</del> ₩	2				拉光叶田米	前期	後期	前期	後期	前期	後期
単位数	2				授業時間数		32				
授業概要	カイロプ	カイロプラクティックの基礎を習得する									
成績評価	原則として、出席状況・授業態度・小テスト・定期試験および追・再試験の結果で評価する										
その他											

使用教材	書籍名	著 者 名	出版社名
教科書			
参考図書	臨床カイロプラクティック	塩川満章D. C	ルネッサンス

回数	授業計画
1	問診①
2	問診②
3	モーションパルペーション 首 ①
4	モーションパルペーション 首 ②
5	モーションパルペーション 首 ③ 回旋検査
6	背骨と病気の関係(C1~C7)①
7	背骨と病気の関係(C1~C7)②
8	背骨と病気の関係(C1~C7)③
9	モーションパルペーション アドバンス 腰 ① スライド検査
10	モーションパルペーション アドバンス 腰 ② 回旋検査
11	モーションパルペーション アドバンス 腰 ③ 側臥位検査
12	検査:骨盤・腰・脊柱、前・後屈の痛みをとる治療 ①
13	検査:骨盤・腰・脊柱、前・後屈の痛みをとる治療 ②
14	胸椎・腰椎のモーションパルペーション
15	頚椎のモーションパルペーション
16	期末試験

科目	目区分	基礎	分野		礎分野	専門分野	九州医療スポーツ専門学校 令和 1 年度 整体セラピスト学科						
1-11					)		1 7411年度 金体ビス						
授業	科目名		スポ	ーツ実	ーツ実践指導法1			担当者名		岸田 兼一			
授美	業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等		<b>手</b> 次		F次		下次	
単	位数	2				授業時間数	<u>前期</u> 32	後期	前期	後期	前期	後期	
授美	授業概要 骨格筋の役割を知り、歪みに対する運動処方の知識を習得する												
成約	漬評価	原則とし	て、出席キ	犬況・授業	*態度・小	テスト・定期試験お	よび追・∶	再試験の結	果で評価	する			
そ	·の他												
/± F	用教材	1		<u> </u>	籍 名		Ī	· 莱 -	보 <i>성</i>		ᅭᄹ	5+ A	
1史月	刊			昔 #	· 古			著	出版社名				
教	(科書												
参	考図書												
回数						授業計	画						
1	オリエン	テーション	(指導にお	ける不可欠	な領域とた	ラダの知識)							
2	姿勢と筋	あの関係	I										
3	足と姿勢	の関係											
4	抗重力角	あを意識した	た姿勢につ	いて									
5	大臀筋0	りはたらきる	と筋力の関	係									
6	菱形筋0	りはたらきる	と姿勢の関	係									
7	姿勢をつ	くる筋肉に	こついて										
8	アライメ	メントからO脚などの歪みを考え改善を図る											
9	姿勢改善	<b>姿勢改善のための部位の特定とストレッチ動作</b>											
10	トレーニ	ングの活用	]とトレーニ	ングの実践	桟のポイント	•							
11	骨格を安	そ定させる館	筋肉群と動	作									
12	骨盤を安	そ定させる館	筋肉一大臀	<b>脅筋のトレー</b>	-ニング								

腰痛の関連性の高い筋肉の特定と動作について

筋肉の役割と向上させるポイントについて

筋肉の動作とアライメントの関係について

13

15

16

期末試験

科目区分	基礎	分野	専門基	礎分野	専門分野		九州医療スポーツ専門学校					
科日区万				)		令和1年度 整体セラピスト学科						
授業科目名		スポ	ーツ実	践指導	拿法2	担当	者名		岸田	兼一		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年	≣次	2年	F次	3年	F次	
出人类	2				拉米吐胆米	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
単位数					授業時間数	32						
授業概要	生涯スポ	生涯スポーツトレーナーとしての知識の習得										
成績評価	原則とし	原則として、出席状況・授業態度・小テスト・定期試験および追・再試験の結果で評価する										
その他		_	_					_		_	•	

使用教材	書籍名	著 者 名	出版社名
教科書	生涯スポーツトレーナー教本		学校法人国際学園 2015
参考図書			

回数	授	業	計	画
1	スポーツ栄養学①			
2	スポーツ栄養学②			
3	スポーツ栄養学③			
4	スポーツ栄養学④			
5	トレーナー学①			
6	トレーナー学②			
7	トレーナー学③			
8	関係法規①			
9	関係法規②			
10	関係法規③			
11	スポーツ医学①			
12	スポーツ医学②			
13	スポーツ医学③			
14	スポーツ医学④			
15	模擬テスト			
16	期末試験			

		基礎	分野	専門基	礎分野	専門分野	1	力.州医	療スポ	一ツ車	門学校	
— 科目 ——	区分		<del>-</del>		)		令:				ピスト学	4科
授業	科目名		ボ	ディク	ア理論	<del></del> <b>論</b> 1	担当	i者名	西津	瞳、	蓑田の	り子
授第	能形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等		F次   ※#		F次   ※ #u		次
単	位数	2				授業時間数	<u>前期</u> 32	後期	前期	後期	前期	後期
授美	授業概要 眼精疲労・ハンドセラピー・猫背矯正の理論と手技の							項の把握				
成系	責評価	原則とし	て、出席料	犬況・授業	態度・小 <sup>-</sup>	テスト・定期試験お	よび追・ネ	再試験の結	果で評価	する		
そ	の他											
使月	用教材			書業	<b>备名</b>			著者	者 名		出版	<u></u> 社名
教	科書											
	. — +											
参え	<b>多図書</b>											
回数						授業計	画					
1	オリエン	テーション										
2	眼精疲労	労① 理論										
3	眼精疲労	<u>#</u> 2										
4	眼精疲労	<b>F</b> 3										
5	サロンシ	゚ュミレーシ	ョン① (蓑	(田)								
6	眼精疲労	<b>5</b> 4										
7	サロンシ	゚ュミレーシ	ョン② (蓑	(田)								
8	ハンドセ	ラピー①	理論									
9	ハンドセ	ラピー②										
10	ハンドセ	ラピー③										
11	サロンシ	ュミレーシ	ョン③ (蓑	(田)								
12	サロンシ	·ュミレーシ	ョン④ (蓑	(田)								
13	猫背矯正	E① 理論										
14	猫背矯正	E2										
15	猫背矯正	E③										
16	期末試験	<b></b>										

科目区分	基礎	分野		一 一 一	専門分野	令		療スポーツ専門学校 医 整体セラピスト学科				
授業科目名		ポ	ディク	ア理詞	<del></del> 侖2	担当	者名	西津 瞳、蓑田のり子				
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年	F次	2年	■次	3年	■次	
774 1T #F	0				132 米 0+ 88 米	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
単位数	2				授業時間数	32						
授業概要	骨盤矯正	・小顔矯』	Eの理論と	: 手技の習	得、禁忌事項の把抵	ng.						
成績評価	原則とし	て、出席キ	犬況・授業	<b>態度・小</b>	テスト・定期試験お	3よび追・	再試験の	結果で評価	近する			
その他												

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	人体の全解剖図鑑	水嶋章陽	日本文芸社
参考図書			

回数	授 業 計 画
1	接遇・カルテ記入
2	骨盤矯正① 理論
3	骨盤矯正②
4	骨盤矯正③ 、倉商マーケットミーティング (蓑田)
5	骨盤矯正③ 、倉商マーケットミーティング (蓑田)
6	骨盤矯正④ タイム計測
7	骨盤矯正⑤
8	永野氏:特別講演「パラリンピックについて」 (蓑田)
9	<b>倉商マーケット</b> 整体ブース (蓑田)
10	<b>倉商マーケット</b> 整体ブース (蓑田)
11	小顔矯正① 理論
12	小顔矯正②
13	小顔矯正③
14	総合練習
15	模擬試験
16	期末試験

NEEV	基礎	分野	専門基	礎分野	専門分野			療スポ				
科目区分					0	令	令和1年度 整体セラピスト学科					
授業科目名		テ	ーピン	グ実習	1	担当者名		眞田 能彰				
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年	三次	2年	沙	3年	次	
₩ / <del>1</del> ₩				1	拉光叶田米	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
単位数				ı	授業時間数	32						
授業概要	キネシオ	キネシオテーピングの基礎を習得する										
成績評価	原則とし	頁則として、出席状況・授業態度・小テスト・定期試験および追・再試験の結果で評価する										
その他												

使用教材	書籍名	著 者 名	出版社名
教科書			
参考図書			

回数	授 業 計 画
1	オリエンテーション キネシオテーピングの基礎・歴史
2	キネシオテーピングの基礎・基本
3	キネシオテーピング基礎 8部位貼布
4	キネシオテーピング基礎 膝・下腿貼布実習
5	キネシオテーピング基礎 足関節・下腿貼布実習
6	キネシオテーピング 部位別① スクリーニング実習
7	キネシオテーピング 部位別① 実習
8	キネシオテーピング 部位別① 実習
9	キネシオテーピング 部位別① 実習
10	キネシオテーピング 部位別① 実習
11	キネシオテーピング 部位別② 実習 下肢スクリーニングテスト
12	キネシオテーピング 部位別② 実習 下肢
13	キネシオテーピング 部位別② 実習
14	キネシオテーピング 部位別③ 実習
15	キネシオテーピング 部位別③ 実習
16	期末試験

		基礎	分野	東門基	礎分野	専門分野		力.州 医	を ある ポ	『一ツ専	門学校	
科目	国区分			.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		0	令:			体セラは		△科
授業	科目名		テ	ーピン	グ実習	₹2	担当	者名		眞田	能彰	
授第	<b>Ě形態</b>	講義	演習	実技	実習	履修年次等		次		F次   ※#		<b>∓次</b>
単	位数				1	授業時間数	<u>前期</u> 32	後期	前期	後期	前期	後期
授第	<b><b></b> </b>	キネシオ	テーピング	ずの基礎を	習得する							
成約	責評価	原則とし	て、出席も	犬況・授業	態度・小 <sup>-</sup>	テスト・定期試験お	よび追・拝	再試験の絹	き果で評価	する		
そ	の他											
使月	用教材			書	籍 名			著者	者 名		出版	社名
教	科書											
参考	参考図書											
回数						授業計	画					
1	キネシオ	テーピング	ず 部位別@	) 実習								
2	キネシオ	テーピング	ず 部位別@	) 実習								
3	キネシオ	テーピング	ず 部位別@	) 実習								
4	コンディ	ショニング	&コレクショ	ン特殊テー	<b>ープ</b> ①							
5	コンディ	ショニング	&コレクショ	ン特殊テー	-プ②							
6	コンディ	ショニング	&コレクショ	ン特殊テー	ープ③							
7	コンディ	ショニング	&コレクショ	ン特殊テ-	ープ④							
8	コンディ	ショニング	&コレクショ	ン特殊テ-	ープ⑤							
9	コンディ	ショニング	&コレクショ	ン特殊テ-	-プ⑥							
10	コンディ	ショニング	&コレクショ	ン特殊テー	ープ⑦							
11	実技試験	<b>負①</b>										
12	コンディ	ショニング	&コレクショ	ン特殊テ-	-プ®							
13	コンディ	ショニング	&コレクショ	ン特殊テ-	-プ⑨							
14	コンディ	ショニング	&コレクショ	ン特殊テー	ープ⑪							
15	実技試験	<b>美②</b>										
16	期末試馴	<b></b>										

NORA	基礎	分野	専門基	礎分野	専門分野	Ţ		を 擦スポ				
科目区分					0	令	令和1年度 整体セラピスト学科					
授業科目名		ボ	ディク	ア実習	望1	担当者名     岸			岸田	l 兼一		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年	F次	2年	下次	3年	F次	
単位数				1	授業時間数	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
中位奴				'	技术时间数	32						
授業概要	骨格筋の役割を知り、触診・視診・動診にて歪みによる問題点を考察する											
成績評価	原則とし	て、出席4	犬況・授業	<b>態度・小</b>	テスト・定期試験は	および追・	再試験の	結果で評値	西する			
その他									<u> </u>			

使用教材	書籍名	著 者 名	出版社名
教科書	生涯スポーツトレーナー教本		学校法人国際学園 2015
参考図書			

回数	授 業 計 画
1	オリエンテーション(セラピストに求められるもの、ワーク)
2	体の歪みとバランス(アライメント) I
3	姿勢と筋肉(抗重力筋)
4	骨盤と脚の歪みの関係I
5	骨盤と脚の歪みの関係 II (大臀筋)
6	猫背と肩の動きの関係 I (肩甲骨)
7	姿勢を保つ骨格について
8	アライメントから歪みや問題点を考察する
9	姿勢の歪みと不快な症状との関係
10	筋肉の役割とトレーニングの基礎知識
11	骨格のランドマークと実際
12	骨格と骨の働きについて
13	骨格を整える筋肉と代表的な不調との関係
14	骨格と骨格筋から姿勢を整える
15	骨格と骨格筋の役割について基礎まとめ
16	期末試験

<b>4</b> d □	1 反公	基礎	<b>差分野</b>	専門基	礎分野	専門分野	] ,			ーツ専		Y T. I
科目	国区分	J				0	令	和1年月	<b>要</b>	体セラし	ピスト学科	
授業	科目名		朩	ディク	ア実習	望2	担当	者名		岸田	兼一	
授第	<b>美形態</b>	講義	演習	実技	実習	履修年次等		次		下次		年次
単	位数				1	授業時間数	<u>前期</u> 32	後期	前期	後期	前期	後期
授美	<b></b> 大概要	身体に優ぶ	しい体操。	と背骨をひ	とつひと	つ動かす施術を学び	、自己治组	癒力を回復	夏し不定愁	訴を改善す	するプロク	<b>ブラムを</b> ⁵
	責評価	原則とし	て、出席料	犬況・授業	態度・小	テスト・定期試験お	よび追・ネ	再試験の絹	吉果で評価	する		
そ	の他											
使月	用教材			書 第	籍 名			著 *	者 名		出制	 反社名
——数	科書											
参表	<b>岑図書</b>											
						I Alle - I					•	
回数 1		テーション				授業計						
		ショニング										
		ショニング										
			理論とは	1								
			理論とは:									
6			基礎理論と									
7	コンディ	ショニング	基礎理論と	は 2								
8	マインド	編Ⅰ-1										
9	マインド	編 I −2										
10	マインド	編Ⅱ-1										
11	マインド	編Ⅱ-2										
12	フィットネ	ベス基礎 1										
13	フィットネ	ベス基礎 2	!									
14	検査方法	まについて	1									
15	検査方法	去について										

16 期末試験

11 E E A	基礎	分野	専門基	礎分野	専門分野	九州医療スポーツ専門学校 令和1年度 整体セラピスト学科					
科目区分					0	令和	和 1 年度	き 整	体セラヒ	ピスト学	4科
授業科目名	ボディケア実習 3 担当者名 岸田 芸									兼一	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年	■次	2年	次	3年	次
単位数				1	授業時間数	前期	後期	前期	後期	前期	後期
平位奴				'	汉本时间双		32				
授業概要	身体に優 学ぶ	しい体操と	と背骨をひ	とつひと	つ動かす施術を学ひ	、自己治	癒力を回れ	复し不定愁	然訴を改善	するプロイ	グラムを
成績評価	原則とし <sup>·</sup>	て、出席物	犬況・授業	態度・小	テスト・定期試験よ	よび追・	再試験の糺	結果で評価	まする		
その他											
											•

使用教材	書籍名	著 者 名	出版社名
教科書			
参考図書			

回数	授 業	Ħ	- [	画
1	ペアコンディショニング編 1			
2	ペアコンディショニング編 2			
3	矯正研修 1			
4	矯正研修 2			
5	腰編 1			
6	腰編 2			
7	膝編 1			
8	膝 編 2			
9	股関節 編 1			
10	股関節 編 2			
11	ロールプレイ I-1			
12	ロールプレイ I-2			
13	背中編 1			
14	背中編 2			
15	試験対策			
16	期末試験			

11 D D A	基礎	分野	専門基	礎分野	専門分野			療スポ			
科目区分					令和1年度 整体セラピスト学科						
授業科目名		ボ	ディク	ア実習	<b>望</b> 4	担当	者名	西津	瞳、	蓑田の	り子
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年	次	2年	沙	3年	≣次
₩ / <del>1</del> ₩				1	+☆ <del>**</del> □+ 88 **-	前期	後期	前期	後期	前期	後期
単位数				1	授業時間数 		32				
授業概要	リンパド	レナージ:	ュの手技・	理論の習	得						
成績評価	原則とし	則として、出席状況・授業態度・小テスト・定期試験および追・再試験の結果で評価する									
その他											

使用教材	書籍名	著 者 名	出版社名
教科書			
参考図書			

回数	授 業 計 画
1	オリエンテーション、理論①、タオルワーク
2	実技①(脚部トリートメント)
3	実技②(脚部トリートメント)
4	実技③(背部トリートメント)
5	実技④(背部トリートメント)
6	実技⑤(背部・臀部トリートメント)
7	実技⑥ (腹臥位トリートメント)
8	実技⑦(腹臥位トリートメント)
9	実技⑧(腹部・上肢トリートメント)
10	実技⑨(腹部・上肢・デコルテトリートメント)
11	実技⑪(腹部・上肢・デコルテトリートメント)
12	実技⑪(仰臥位トリートメント)
13	実技①(仰臥位トリートメント)
14	総合練習① (蓑田)
15	総合練習② (蓑田)
16	期末試験

NORA	基礎	分野	専門基	礎分野	専門分野	Ī		療スポ			
科目区分					0	令	和1年月	度 整	体セラし	ピスト学	₽科
授業科目名		ボディケア実習5 担当者名 長谷川 徹/蓑田のり									
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年	F次	2年	沙	3年	下次
単位数				1	授業時間数	前期	後期	前期	後期	前期	後期
中世数				'	[   技未时间数 	32					
授業概要	整体セラ	ピストとり	しての手技	をの基本の	修得を目的とする						
成績評価	出席状況	状況、授業態度、小テスト、定期試験及び追・再試験の結果で評価する									
その他											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	バランス整体療法	ナショナル整体学院	
参考図書			

回数	授 業 計 画
1	姿勢分析と動診
2	背部・腰部へのアプローチ(p 2 2 ~ 2 7)
3	臀部・大腿部後面・下腿部後面・足底部へのアプローチ(p28~32)
4	肩甲骨部・肩部へのアプローチ (p35)
5	腹臥位での肩上部・頚部へのアプローチ (p36~37)
6	腹臥位を通しで11分
7	大腿部前面・下腿部前面へのアプローチ(p33~34)
8	上肢前面・後面へのアプローチ(p39~40)
9	背臥位での肩上部・頚部へのアプローチ (p38)
10	全通し20分
11	実践①: サロンシュミレーション (蓑田)
12	姿勢分析と動診から全身のバランス整体まで30分
13	実践②: サロンシュミレーション (蓑田)
14	姿勢分析と動診から全身のバランス整体まで30分
15	姿勢分析と動診から全身のバランス整体まで30分
16	期末試験(姿勢分析から全身へのバランス整体まで30分以内)

원모류스	基礎分野專門基礎分野			専門分野	九州医療スポーツ専門学校						
科目区分					0	令	和1年度	整 整	体セラヒ	ピスト学	-科
授業科目名		ボ	ディク	ア実習	<b></b>	担当者名		長谷川 徹/蓑田のり子			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次		3年次	
** / <del>*</del> **				1	授業時間数	前期	後期	前期	後期	前期	後期
単位数						32					
授業概要	整体セラピストとして現場に則した手技の修得を目的とする										
成績評価	出席状況、授業態度、小テスト、定期試験及び追・再試験の結果で評価する										
その他		•									

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	バランス整体療法	ナショナル整体学院	
参考図書			

回数	授業計画
1	臀部・下肢ストレッチ
2	下半身10分
3	実践③ (蓑田)
4	実践④ (蓑田)
5	上肢ストレッチ
6	背・腰部ストレッチ
7	臨床的アプローチ(脊柱傍線、下腿部、側臥位、座位)
8	大腰筋アプローチ
9	実践⑤ (蓑田)
10	実践⑥ (蓑田)
11	実践⑦ (蓑田)
12	大腰筋アプローチ
13	全身通し15分
14	姿勢分析から全身へのバランス整体まで(25分以内)
15	姿勢分析から全身へのバランス整体まで(25分以内)
16	期末試験:姿勢分析から全身へのバランス整体まで(25分以内)

*10 <b>-</b> 0	基礎分野		専門基礎分野		専門分野		九州医療スポーツ専門学校				
科目区分					0	令	令和1年度 整体セラピスト学科				
授業科目名		ボ	ディク	ア実習	望7	担当	担当者名 長谷川 徹			川徹	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次		3年次	
₩ / <del>+</del> ₩				1	授業時間数	前期	後期	前期	後期	前期	後期
単位数							32				
授業概要	環椎骨盤矯正法(APT)の手技の修得を目的とする										
成績評価	出席状況、授業態度、小テスト、定期試験及び追・再試験の結果で評価する										
その他		•									

使用教材	書籍名	著 者 名	出版社名
教科書	ナショナル徒手療法	ナショナル整体学院 事務局	

回数	授業計画
1	APTの目的と用語の理解①
2	APTの目的と用語の理解②
3	APTの目的と用語の理解③
3	環椎の検査法
4	環椎のノッカー調整法
5	骨盤の検査法
6	骨盤の調整法
7	腎臓マッサージ法
8	環椎の検査法からノッカー調整法まで
9	骨盤の検査法から調整法まで
10	環椎検査から骨盤調整まで時間計測20分①
12	環椎検査から骨盤調整まで時間計測18分②
13	環椎検査から骨盤調整まで時間計測15分③
14	環椎検査から骨盤調整まで時間計測15分④
15	環椎検査から骨盤調整まで時間計測15分⑤
16	期末試験(実技)